

中国・四国支部 通信

《 支部会員様への情報発信掲載誌 》
日本環境測定分析協会の略称として「日環協」ともいいます。

【INFORMATION】

支部情報	1
本部情報	2
環境セミナー全国大会 in Sendai【報告】	3
経営者セミナー in 金沢【報告】	4
編集後記	4

●支部情報

平成30年度、支部主催の教育講座として、「新任者教育講座」、「技術者基礎教育講座（濃度）」を開催致しました。

以下、開催結果につきましてご報告致します。

1) 新任者教育講座

平成30年8月3日（金）に、とくぎんトモニプラザ（徳島市）にて「新任者教育講座」を開催致しました。講座開催前に中国・四国地区では平成30年7月豪雨に襲われ、開催が危ぶまれましたが無事開催することができました。改めて犠牲になられた方にはお悔やみ申し上げるとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

受講者は30名でしたが、募集人数を超える参加希望を頂きました。一部お断りする状況となりましたことお詫び申し上げます。

受講者は徳島県で開催したこともあり、四国地区からの受講者が多く、講座の名前の通り、20代の受講者が約7割と若手中心でした。

講座は「環境計量の仕事とは」から「分析技術（機器分析）」までの5テーマで行い、基礎的な内容を中心に講義しました。また、質疑応答には事前に受けました業務を行う上での疑問点、不明点など25題の質問を頂き、インストラクターによる回答及び説明を致しました。

・新任者教育講座プログラム

10:45~10:50	オリエンテーション
10:50~12:30	「環境計量の仕事とは」「労働安全衛生」「サンプリングの基礎」
12:30~13:10	昼食
13:10~14:50	「分析化学（化学分析）」「分析技術（機器分析）」
15:00~15:40	質疑応答
15:40~15:50	修了書授与
16:10~17:40	交流会



とくぎんトモニプラザ(徳島市)



講座風景

2) 技術者基礎教育講座（濃度編）

平成31年1月18日（金）に、ピュアリティーまきび（岡山市）にて「技術者基礎教育講座（濃度編）」を開催致しました。

この度の技術者基礎教育講座は、過去に受講いただいた方からのアンケートの中で、より専門的な内容の講義や内容を絞った講義を行って欲しいという要望に答えるため、金属分析にターゲットを絞り講座を行いました。

インストラクターによる金属分析全般に係る基礎知識と事例の紹介、及びICP-MSを始め、様々な金属分析装置を販売しているアジレント・テクノロジー(株)様による各装置の原理から装置選定の考え方、環境分析における干渉事例について講義を行いました。

参加者は34名でした。参加者比率は、経験年数が2~3年以上の方が約7割と、実際に実務に携わっている方の参加が目立ちました。そのため、事前に

●経営者セミナー in 金沢【報告】

平成30年度の経営者セミナーは、石川県金沢市にて11月8日（木）、9日（金）の2日間で開催されました。この2日間のプログラムには、分析事業の将来を考える企画が盛り込まれました。参加者数は135名でした。

初日は3題の特別講演があり、貴重なお話を頂きました。

特別講演1 「越境汚染 PM2.5の実態」（金沢大学 早川氏）では、越境汚染の実態として、海を越えてやってくるPM2.5による大気汚染のメカニズムと影響について講演頂きました。

特別講演2 「金の街・金沢で、金、銀、銅の不思議を探る」（金沢 金の科学館 四ヶ浦氏）では、地元の鉱山に関するお話から、金、銀及び銅に関する特性などの講演を頂きました。

特別講演3 「環境計量分析業界を取り巻く世界的な動向」（日環協会 松村氏）では今年5月20日から、130年ぶりにキログラムの定義が新たにプランク定数を基準としたものになることなどの講演を頂きました。

2日目は会場を変え、3テーマによるトークセッションが開催されました。

テーマ1は、「経営基盤としてのLIMSの導入・運用ー生産性改善、労働管理のためにー」（(株)東海テ

クノ 田中氏）により、3社のメーカーをパネリストとして、LIMSの活用方法、導入に向けての検討など意見の交換を行いました。

テーマ2は「数字から読み解くイノベーションー経済を知り、経理を動かす経営ー」（税理士 田野口氏）により、企業を取り巻く環境の変化から財務諸表の読み方など、経営を多面的に解説頂きました。

テーマ3は「環境ビジネスの将来展望一次に来るテーマは何かー」（日環協会 松村氏）により、ISOの動向、EU及び中国の事業展開及び経営状況について講演と意見の交換を行いました。



特別講演1 早川氏



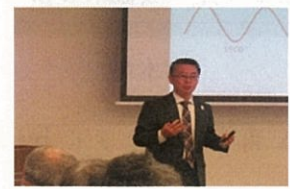
特別講演2 四ヶ浦氏



特別講演3 松村会長



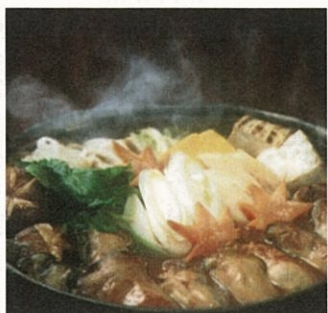
トークセッション1 田中顧問



トークセッション2 野口氏

編集後記

先日、大寒でしたが今年の冬は暖かい日が続いているのかと思います。昔の冬はもっと寒かった気がします。これも地球温暖化の波が着実に押し寄せいているのかと思えば、ただ単に暖かいなと喜んでばかりは居られません。東京湾沿いでは、ベースロード電源としての石炭火力の建設が撤回になりました。これは二酸化炭素の排出量削減の流れから逆風が強まっているとのこと。その中、太陽光発電パネルの発電効率が現在約17%から30%に向上する技術が実用化できそうです。これら技術により低炭素社会が実現し、寒い冬にしっかり味の乗ったカキを楽しみたいものです。(T・K)



発行者
 一般社団法人日本環境測定分析協会中国・四国支部
 〒731-5128 広島市佐伯区五日市中央4丁目15-48
 ラボテック(株)内
 TEL 082-921-8840 FAX 082-921-2226
 支部長 村本 昌義
 事務局 小林 琢也

受けました質問はより専門的な内容が多く、今回少し多めに質疑応答時間を設けていましたが、それでも時間が足りない状況でした。

参加者のアンケートを拝見すると、「全般的な知識の再認識ができ分かりやすかった」「テーマを限定していたので短い時間で多くの情報を得られた」など概ね満足頂いた旨のご意見から、「もっと質問したかった」「半分以上、質疑応答でもいいのでは」というより実務上の問題点を解消できる機会を希望するというご意見も頂きました。今後、今回頂きましたご意見を参考に、より活用できる講座を企画したいと思います。

- ・技術者基礎教育講座（濃度編）プログラム
- 10:00~10:15 開会挨拶、オリエンテーション
- 10:15~12:15 金属分析のいろは（環境試料を中心に）
- 12:15~13:00 昼食
- 13:00~15:00 AA、ICP-OES、ICP-MSの原理と環境分析における装置選定ならびに干渉事例と対策
- 15:10~16:10 質疑応答
- 16:10~16:30 修了書授与
- 16:40~18:10 交流会



ピュアリティまきび



講座風景



講師の方々

●本部情報

1) 平成30年度環境計量証明事業所実態調査アンケート回答状況

当協会では環境測定分析機関の実態調査を5年毎

に実施しており、今年度がその調査年度でした。平成30年10月1日より会員の皆様に調査を開始して1か月間WEB上でアンケート回答を受けました。改めて多数機関に回答頂きお礼申し上げます。

先日、アンケートの回答状況について報告があり、対象事業所（計量証明事業を行っている全事業所）からの回答は48.5%（前回38.2%）、会員からの回答は63.1%（前回44.5%）でした。

今後のスケジュールは以下の通りです。

- 2019.01 データ解析、報告書作成（委員）
- 2019.02 報告書まとめ（事務局）
- 2019.03 第4回実態調査委員会（最終確認）
- 2019.03 中旬 印刷・製本
- 2019.03 下旬 報告書納品、頒布

2) 平成31年度環境測定分析士試験日程について
平成31年度の環境測定分析士の試験日程が確定しました。平成31年度は、「環境測定分析士1級、2級及び3級」と「環境騒音・振動測定士初級」の試験が行われます。

「環境測定分析士3級及び環境騒音・振動測定士初級」試験日程

- ・募集期間 4月1日（月）～5月20日（月）
- ・筆記試験日 6月16日（日）
- ・合格発表 7月中旬
- 「環境測定分析士1級・2級」試験日程
- ・募集期間 7月8日（月）～8月26日（月）
- ・試験日、試料配布 10月20日（日）
- ・一次試験合格発表 12月中旬
- ・二次試験日 1月26日
(1級：面接、2級：電話ヒアリング)

・二次試験合格発表 3月上旬
環境測定分析士試験に関するお問い合わせ先
(一社)日本環境測定分析協会
「環境測定分析士資格認定試験事務局」
TEL 03-3878-2811 FAX 03-3878-2639
環境測定分析士登録者情報

環境測定分析士1級・2級及び環境騒音・振動測定士上級の方は、ご本人の承諾を得て環境測定分析協会のホームページに登録情報を掲載しています。

3) 平成31年度通常社員総会について

平成31年度の通常社員総会は、5月21日（火）にタワーホール船堀で開催予定です。開催時間等は当協会のホームページで確認下さい。

4) JASIS日環協セミナー

平成31年9月6日（金）にJASIS日環協セミナーを千葉県幕張の幕張メッセにて開催致します。9月4日から開催しているJASISに合わせ、最新機器の情報を得つつ、参加頂きたいと思います。セミナー内容の詳細は日環協ホームページで確認下さい。

5) 日環協環境セミナー全国大会 in くまもと

平成31年10月17日（木）、18日（金）に熊本県熊本市において環境セミナー全国大会 in 熊本を開催致します。会場はホテルメルパルク KUMAMOTO で開催致します。開催概要は後ほど会誌、ホームページ、メールマガジン等でお知らせいたします。



メルパルク KUMAMOTO



熊本城

6) 日環協経営セミナー in 東京ベイエリア by 竹芝

平成31年11月7日（木）、8日（金）に経営セミナー in 東京ベイエリア by 竹芝を東京都で開催致します。昨年までは経営者セミナーでしたが、本体の目的である経営層の参加を促すために経営セミナーと名称を変更しました。

「新たな環境ビジネスの創成を目指して」をテーマとし、1日目はブランディング戦略、事業継承問題、コーポ制度等を、2日目は新環境ビジネスに関する技術説明会、海外事業展開例、リーダーのための発想術に関する講演などを予定しています。



アジュール竹芝



東京ベイエリア

●環境セミナー全国大会 in Sendai【報告】

平成30年度の環境セミナー全国大会は、「持続可能な社会に向けて」をテーマに、東日本大震災から復興した宮城県仙台市にて10月11日（木）、12日（金）の2日間で開催されました。参加者数は延べ332名でした。

初日は4題の特別講演が開催されました。特別講演1 「水質環境基準の設定経緯と現在」（環境省 熊谷氏）では、生活環境項目に関し、BODを初め基準の設定経緯について講演頂きました。

特別講演2 「ISOと(一社)日本環境測定分析協会 中華人民共和国の計量証明ビジネス(2016-2017年まとめ)」（日環協会 松村氏）では、中国におけるISOの取組み状況及びビジネス環境について講演頂きました。

特別講演3 「EUの政策から考えてみる資源とエネルギー」（東北大学 白鳥氏）では、EUの二次資源及びエネルギーの考え方と日本との違いを実際の例を含め講演頂きました。

緊急講演 「私たちの明日を守る東北放射光計画」（光科学イノベーションセンター 高田氏）では、兵庫県佐用町にある「SPring-8」より高輝度の放射光施設建設の状況について講演頂きました。

2日目は3会場において26題の技術発表が行われました。VOC、金属の測定方法、土壌溶出試験の前処理方法、プラスチックのPOPs分析など多岐にわたったテーマで発表頂きました。



特別講演1 熊谷氏



特別講演2 松村会長



特別講演3 白鳥氏



緊急講演 高田氏